

ミキシア・イノベックス株式会社 様

「ミキシアイノベックス」は、オランダ直輸入の美容器具コラーゲンマシン「secret」を中心に美容器具、製品の開発、販売など、幅広い事業を手がけている。

「社員が誰でも簡単に使えるところが気に入っています」、そう語るのは代表取締役社長の石沢美紀子さん。今回は、美容サロンの経営コンサルタントとしても活動している石沢さんに、MakeLeapsを選んだ理由、強みを語っていただいた。



社員ひとりの業務範囲が広いなら「誰でもできる」体制にしておけばいい 「請求担当」は不要。クリエイティブな分野により時間をかけられるようになった



組織概要

会社名 ミキシア・イノベックス株式会社

URL <http://goodtime.co.jp/>

所在地 【本社】 〒104-0032 東京都中央区八丁堀二丁目3-2 小林ビル本館202
【サロン】 〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目6-15 5F

事業内容

- ・コラーゲンマシン「secret」の販売
- ・美容商材の輸入・製造・販売卸し業務
- ・エステ・美容業の集客UPコンサルティング
- ・エステティックサロン「MIKISIA」の運営



- 1 請求周りの工数が増える前に体制を見直す
- 2 社員全員にクリエイティブな仕事を

MakeLeapsは「社員が誰でも簡単に使える」ので導入を決めました。使い始めたのは、弊社がコラーゲンマシンの取り扱いを始めたのと同時期で1年半ほど前からです。当時は毎月10件ほどの見積もり依頼があり、請求もさほど多くは発生していませんでした。ショールームをオープンしてから、コラーゲンマシンを見学に来られるお客様が少しずつ増えていたので、請求周りの工数を減らしていきたいと考えていました。

以前は、表計算ソフトで見積書や納品書、請求書のフォーマットを作っていたのですが、それぞれに入力をしているとどこかでミスが発生する可能性があります。二重請求や請求書の封入ミスなどのトラブルが起きれば、お客様の信用にも影響してしまいます。

そこでMakeLeapsを含めて、さまざまなウェブサービスを試してみました。機能が豊富、細かい設定ができるサービスなど、それぞれ魅力がありましたが、MakeLeapsの「請求内容を入力するだけでOK」という点に強く惹かれました。私たちの仕事ではパソコンを使うことはほとんどなく、仕事の効率を上げるためにパソコンを使っています。だから、ウェブサービスやITツールは誰でも簡単に使えなければ導入する意味がないのです。

導入当時はなかった機能ですが、今では見積書を納品書や請求書にもワンクリックで変換できるので、より手間が減りました。見積書を一度作成してしまえば、納品書と請求書を一から入力する必要がありません。また、複数の納品書をひとつの請求書にまとめることも可能になりました。お客様によっては納品書を商品ごとで分けてほしいと依頼されることもあるので、とても重宝しています。

MakeLeapsはまさにコラーゲンマシンと同じような魅力を持っていると思います。使っていないベッドにコラーゲンマシンを設置すれば、少ない従業員でも無駄なくサロンをフル活用できます。MakeLeapsを利用しているのは主に2名ですが、マニュアルなしでも簡単に使うことができます。他の社員にお願いすることもありません。システムを導入することで無駄な時間や手間を減らし、売上に直結する仕事に注力することができます。

コラーゲンマシンの注目度も上がり、おかげさまで見積依頼も増えてきました。MakeLeapsを導入していなければ、見積書発行だけで手一杯になっていたかもしれません。業務の難易度、専門性が高ければ専任のスタッフに任せるしかありません。しかしMakeLeapsは、会計業務をよりシンプルにしてくれるので、「請求担当」を設ける必要がなくなりました。その分、お客様対応や新製品の開発など「人にしかできないクリエイティブな分野」により多くの時間をかけることができます。



石沢 美紀子

山形県出身。ミキシア・イノベックス株式会社 代表取締役社長である傍、フォトトリートメントサロンMIKISIA銀座店、岩盤浴サロンTENkaの代表も務める。またコラーゲンマシン「secret」の普及に努め、エステサロン繁盛アドバイザーとしてセミナーやワークショップ等でも講演している。

導入についてのお問い合わせ

<https://www.makeleaps.jp/>

MakeLeapsの担当者へのご連絡をご希望の方は、お電話またはメールよりお問い合わせください。
03-4550-1548 / contact@makeleaps.com [平日9:00-18:00, 土日祝休]